

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月28日		記入者	内線	5174
部 名	管理部	課 名	学校保健課	課長名	鈴木敏弘
事務事業名	児童生徒健康診断事業				
予算上の事務事業名	児童生徒健康診断経費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		14120		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します				
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造				事業開始年度
施 策 名	第2施策 小・中学校教育の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
学校保健法第6条、学校保健法施行規則第3条、第4条					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 対策 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
学校教育の円滑な実施とその成果を確保するため、各学校にて児童・生徒の各種健康診断を実施し、健康の保持増進に努めた。			市立小学校児童 52校 35,496名 市立中学校生徒 27校 15,379名		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
<p>定期検診 各小中学校の学校医(内科、眼科、耳鼻科)、歯科医により栄養の状態、視力、聴力、及び口腔について定期健康診断を実施した。(4月～6月)</p> <p>心臓病検診 小学校1年、中学校1年の児童生徒に心音心電図、心電図検査を実施、異常者への精密検査を実施した。(5月～7月)</p> <p>尿検査 全児童・生徒に、尿検査を実施した。(4月) 異常者については、精密検査を実施した。また、肥満児童・生徒には栄養相談、尿糖陽性者精密検査を実施した。</p> <p>寄生虫卵検査 全児童に対し、寄生虫卵検査を実施した。</p>					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	64,211	60,344	62,610	64,080	64,080
一般財源	64,211	60,344	62,610	64,080	64,080
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	11,966	11,424	11,510	11,510	11,510
事業コスト合計(a)	76,177	71,768	74,120	75,590	75,590
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	児童生徒健康診断		対象名称(単位)	児童・生徒50875人	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	64,211	60,344	62,610	64,080	64,080
対象数	50,663	50,915	50,875	51,254	51,254
単位あたり経費(円)	1,267	1,185	1,231	1,250	1,250
前年度比		0.94	1.04	1.02	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	定期健康診断受診率（％）	指標式と指標の説明		受診者数（人） / 対象児童生徒数（人）	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	96.9	96.9	96.9		
目標	96.8	97.0	97.0	97.0	97.0
目標達成度	1.00	1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	定期健康診断受診率（％）	指標式と指標の説明		受診者数（人） / 対象児童生徒数（人）	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）
実績	96.9	96.9	96.9		
目標	96.8	97.0	97.0	97.0	97.0
目標達成度	100.1	99.9	99.9		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[	]：良好な状態を維持する事業			
	[	]：概ね良好な状況である事業			
	[	]：見直しを行う必要がある事業			
	[	]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		学校医等の配置は法令の定めによるものであり、その目的から、現状を維持することは重要であり、良好である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
			健診期間に欠席し、受診できなかった児童・生徒への対策。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			